

○人口統計(公称町・大字等別)

項目	説明	記載例
都道府県コード又は市区町村コード	情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	401307
地域コード	「地域名」項目にて指定する地域について、地方公共団体にて管理する地域コードを記載。	22200
都道府県名	情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	福岡県
市区町村名	情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。	福岡市
調査年月日	調査した西暦を記載。※調査時点のデータは原則更新せず、新規調査時は別データセットを作成。 また、記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	2017-02-10
地域名	対象地域を記載。 ※個人特定が可能になるなど、統計上秘匿とすべきデータとならないよう、各地方公共団体の実情に応じて、対象地域の設定を行う(複数地域をまとめるなど)。	○○町○○丁目、 ○○町○○丁目 ～○○丁目
総人口	対象地域に居住する住民の総数を記載。	3600
男性	対象地域に居住する住民の男性総数を記載。	1800
女性	対象地域に居住する住民の女性総数を記載。	1800
0-4歳の男性	0-4歳の男性人口を記載。	100
0-4歳の女性	0-4歳の女性人口を記載。	100
5-9歳の男性	5-9歳の男性人口を記載。	100
5-9歳の女性	5-9歳の女性人口を記載。	100
10-14歳の男性	10-14歳の男性人口を記載。	100
10-14歳の女性	10-14歳の女性人口を記載。	100
15-19歳の男性	15-19歳の男性人口を記載。	100
15-19歳の女性	15-19歳の女性人口を記載。	100
20-24歳の男性	20-24歳の男性人口を記載。	100
20-24歳の女性	20-24歳の女性人口を記載。	100
25-29歳の男性	25-29歳の男性人口を記載。	100
25-29歳の女性	25-29歳の女性人口を記載。	100
30-34歳の男性	30-34歳の男性人口を記載。	100
30-34歳の女性	30-34歳の女性人口を記載。	100
35-39歳の男性	35-39歳の男性人口を記載。	100
35-39歳の女性	35-39歳の女性人口を記載。	100
40-44歳の男性	40-44歳の男性人口を記載。	100
40-44歳の女性	40-44歳の女性人口を記載。	100
45-49歳の男性	45-49歳の男性人口を記載。	100
45-49歳の女性	45-49歳の女性人口を記載。	100
50-54歳の男性	50-54歳の男性人口を記載。	100
50-54歳の女性	50-54歳の女性人口を記載。	100
55-59歳の男性	55-59歳の男性人口を記載。	100
55-59歳の女性	55-59歳の女性人口を記載。	100
60-64歳の男性	60-64歳の男性人口を記載。	100
60-64歳の女性	60-64歳の女性人口を記載。	100
65-69歳の男性	65-69歳の男性人口を記載。	100
65-69歳の女性	65-69歳の女性人口を記載。	100
70-74歳の男性	70-74歳の男性人口を記載。	100

70-74歳の女性	70-74歳の女性人口を記載。	100
75-79歳の男性	75-79歳の男性人口を記載。	100
75-79歳の女性	75-79歳の女性人口を記載。	100
80-84歳の男性	80-84歳の男性人口を記載。	100
80-84歳の女性	80-84歳の女性人口を記載。	100
85歳以上の男性	85歳以上の男性人口を記載。	100
85歳以上の女性	85歳以上の女性人口を記載。	100
85-89歳の男性	85-89歳の男性人口を記載。	100
85-89歳の女性	85-89歳の女性人口を記載。	100
90-94歳の男性	90-94歳の男性人口を記載。	100
90-94歳の女性	90-94歳の女性人口を記載。	100
95-99歳の男性	95-99歳の男性人口を記載。	100
95-99歳の女性	95-99歳の女性人口を記載。	100
100歳以上の男性	100歳以上の男性人口を記載。	100
100歳以上の女性	100歳以上の女性人口を記載。	100
0歳～99歳の男性(1歳ごと) ※実際のデータでは100項目が並ぶ	0歳～99歳まで1歳ごとに男性人口を記載。	100
0歳～99歳の女性(1歳ごと) ※実際のデータでは100項目が並ぶ	0歳～99歳まで1歳ごとに女性人口を記載。	100
世帯数	世帯数を記載。	900
備考	特記事項等があれば記載。	

## 【データ項目特記事項】

### <記載方法についてのルール>

- ・特別な記載ルールがない限り、英数字は半角文字とする。
- ・特別な記載ルールがない限り、カタカナは全角文字とする。
- ・ローマ数字（「Ⅰ」、「Ⅱ」等）や、丸数字（「①」、「②」等）、1文字に複数の文字が含まれる組文字（「株」、「職」、「弊」、「m」等）のようにシステム環境に依存する文字については使用不可。

### <データ項目毎のルール>

#### ID項目（該当データ項目：都道府県コード又は市区町村コード）

##### ●入力形式について

- ・「都道府県コード又は市区町村コード」の入力形式  
半角数字6桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。

#### 調査年月日

YYYY-MM-DD（全て半角）形式で記載。  
年はYYYY（4桁の数字）、月はMM（2桁の数字）、日はDD（2桁の数字）。  
すべて省略せず、月・日が1桁の場合には、0埋めを行い、常に2桁で記載。  
※例：2017年2月10日の場合・・・2017-02-10

※本データ項目定義書については、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室が政府CIOポータルにて公開している「推奨データセット項目定義書」を引用・改変しています。